

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 (公財)日本医療機能評価機構

九州大学病院医療安全管理部

後 信 先生

2. 演 題 医療安全の確保～①インシデント報告の促進によるクリニカルガバナンスの発揮、②米国の専門医研修における勤務時間の管理～

3. 日 時 平成30年2月1日(木)18時00分～20時00分

4. 場 所 M&Dタワー6階 共用セミナー室12

5. 要 旨 大学病院を中心とする特定機能病院では、平成28年度の省令改正及び29年度の法改正により、医療安全管理体制の強化が図られたところである。その契機となった大学病院における医療事故の調査報告書は、英国における類似事例の経験に言及している。改めて大学病院における医療の何が批判されたのか、英国の事例も交えて説明する。また、二つ目の話題として、米国の専門医教育のプログラム認定にあたって確認されるレジデントの勤務時間の上限(平均して週80時間)について、その設定の経緯をACGME(Accreditation Council for Graduate Medical Education)にヒヤリングしたのでその内容を紹介する。

連絡先: 豊福 明 (歯科心身医学分野 内線5909)